

2021年3月期通期決算説明会 主な質疑応答（要旨）

Q1 経営資源の最適配置に向けた取組みの進捗と今後の見通しを教えてください。

- 2021年3月期においては、2021年4月からの新たな経営体制に先駆けてグループの経営資源を結集し、多様化する顧客ニーズに応えるとともに、データ分析に基づく業務量予測による経営資源の最適配置によりコストを適正化し、収益性向上に結び付けることができました。
- 2021年4月から始動した One ヤマト体制の下、当社が持つ力を最大限発揮できるよう、引き続き経営資源の最適配置を推進していきます。

Q2 今期以降の設備投資の考え方を教えてください。

- 今後の成長基盤を確立するため、拠点の再配置やデジタル領域への投資を積極的に推進していきます。
- 拠点の再配置については、グループ全体で拠点の配置を最適化するとともに、自動化、省人化に資する設備の導入を進めます。
- デジタル投資については、基幹システムの刷新や EAZY の機能強化など、リアルタイムのデジタル基盤の構築に取り組んでいきます。

Q3 法人部門については、どのように事業成長させていくのか教えてください。

- EC 事業本部においては、EAZY CREW を中心としたラストマイルの配送のみならず、フルフィルメントサービスを始めとしたサプライチェーンの上流工程への価値提供を強化し、EC 領域の成長を取り込みます。
- 法人事業本部においては、法人顧客の物流課題に対し、ミドルマイルネットワークや拠点ネットワークを有機的に組み合わせたソリューション提案を推進していきます。
- グローバル SCM 事業本部においては、特定の法人顧客に対し、サプライチェーンの最適化により顧客の経営課題を解決する LLP（リード・ロジスティクス・パートナー）となることを目指し、提供価値の拡大に取り組んでいきます。

以 上